



ましみず

米沢市立塩井小学校 学校だより
平成29年 5月25日(木)
第2号 校長 紺野 健

これからの時代を生きる子どもたちに求められる資質や能力とは

最近「2045年問題」「平均寿命100歳の時代」等の言葉が目にとまります。これらは、技術革新に伴う人類の新たなテーマのようです。教育についても時代に応じた在り方が議論され、キーワードの一つに「変化に対応できる力」があります。先日、「仕事の流儀 数寄屋大工 升田志郎」というテレビ番組を見ていた時、以前読んだ「木のいのち 木のころ」という本と内容が重なり、ぼんやりとですが、この「変化に対応できる力」を考えていました。どちらも木を直接扱う大工さんの話ですが、私の頭に浮かんだのは「想像力」でした。「想像力」は、人間が人工知能に比べて優れていることの一つでもあります。つながりのない一つ一つのこと（知識）を目的に応じて結び付け、新たなものを生み出す力とも言えるでしょうか。そしてその結びつける力は、多くの体験を通じた試行錯誤がもたらすものだと言われます。子どもたちが体験を通し真剣に考える場をどのように仕組むか。子どもたちの将来に責任を持つ私たちとして、これから共に考えていきましょう。

地域で育つ子どもたち

4・5月は、FAC、ボーイスカウト、少年教室など、地域の学びの場に顔を出させていただきました。「塩井の子どもたちのために」という強い思い、脈々と受け継がれる願いを感じました。

こうした機会を経て、地域の皆様と目標を共有し、共に子どもたちに力をつけていく真の連携に意を新たにしました。同時に学校は自身の役割をしっかりと見据え、その責任を果たすことが大切であると再認識しました。

今後とも、保護者の皆様、地域の皆様の御支援と御協力をどうぞよろしくお願いいたします。



大規模農業に向けた土地改良を学ぶ 塩井少年教室より



地域の歴史「美男塚」を学ぶ 塩井少年教室より

早朝作業への御協力 ありがとうございました



5月20日に、PTAによる環境整備活動が行われました。早朝よりたくさんの保護者の皆様に参加いただき、約1時間にわたり活動いただきました。おかげさまで、学校教育活動における安全な環境、きれいな環境が整いました。前日より準備いただいた方々、当日協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

なお、参加した児童の皆さんには、保護者の皆様からも大いに褒めていただきたく思います。

歴史と自然を学ぶ



5月13日に行われた「最上川200kmを歩く」に3年生が参加しました。雨も何のその、自然の中で塩井っ子のたくましさを発揮し、歴史と自然の学びを深めました。

6月の主な行事

- 1日(月) 避難訓練(不審者対応)
 - 2日(火) 内科検診・カンガルークラブ
 - 4日(日) 塩井地区運動会
 - 5日(月) 振替休業日
 - 6日(火) 4年社会科見学
1年給食試食会・懇談会
 - 7日(水) プール清掃
 - 15日(木) 陸上記録会
 - 20日(火) プール開き
 - 21日(水) 音楽鑑賞
 - 22日(木)～23日(金)5年宿泊体験
- ※15日と16日は弁当持参です。

教育後援会のご支援に心より感謝申し上げます。

塩井小学校教育後援会は、「地域の子どもを地域で育てる」という理念のもと、昭和49年に塩井地区全戸および校区外から塩井小学校に通う児童の保護者を会員として発足しました。以来40余年にわたり、塩井小学校の教育振興および教育環境の充実に大きな御支援をいただいております。

平成28年度は、スキーに関する用具等の購入、金管楽器の修理、その他様々な教育活動に活用させていただきました。おかげさまで、塩井のよさを存分に活かした学校教育活動を展開することができ、子どもたちの力を伸ばすことができました。

本校では、皆様からの御支援を子どもたちの成長に対する願いと学校への期待として受けとめ、適切かつ有効に使用させていただく所存です。学校便りでは失礼と存じながら、地区の皆様にも本紙にて御礼の言葉を申し上げます。